

第 94 期株主通信

2019.4.1 ▶ 2020.3.31



証券コード：6863

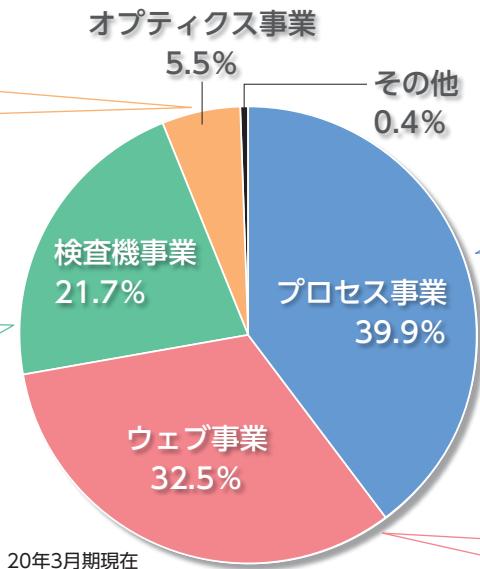
制御・検査装置のパイオニア

ニレコは「技術と信頼」の理念の下、様々な分野で貢献してまいります。

売上構成

半導体検査装置等で使用される光学部品や、レーザー機器を主に取り扱う事業

電子機器材料から農産物に至るまで幅広い製品を対象とした検査装置を取り扱う事業

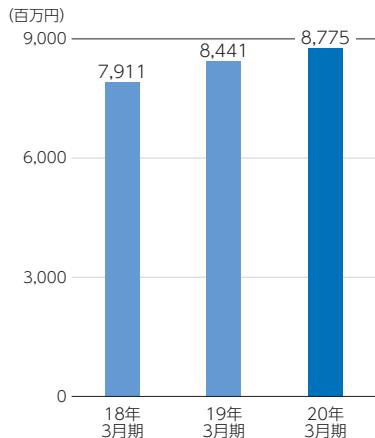


鉄鋼・非鉄金属の生産ラインを主な対象とする制御装置や計測装置を取り扱う事業

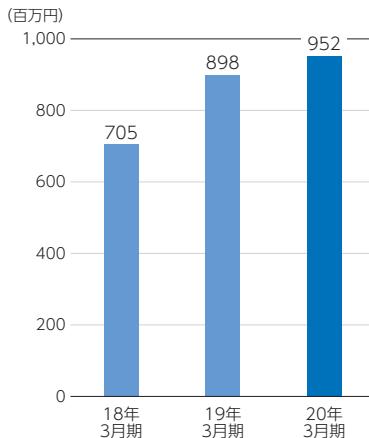
製紙・印刷から電子機器材料まで広範な業種を対象に、シート状製品の位置制御装置などを取り扱う事業

業績ハイライト

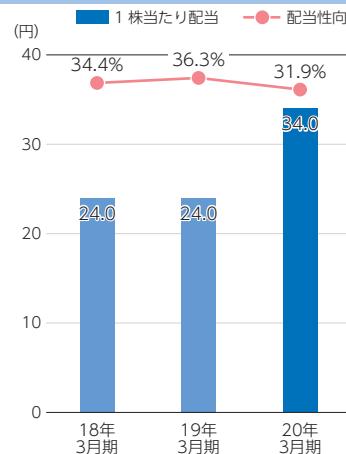
売上高



営業利益



1株当たり配当・配当性向



当期は売上高、営業利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前期を上回りました。

また、配当金についても、前期を10円上回る年間34円とさせていただきます。



代表取締役社長 **久保田 寿治**

● 当期を振り返って

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2020年3月31日をもちまして終了しました第94期の業績結果をご報告申し上げます。

当期間における世界経済は、上半期は総じて堅調であったものの、米中貿易摩擦の激化や英国のEU離脱などから不安定な状況が続き、年度後半に発生した新型コロナウイルス感染拡大により実体経済に大きな影響が生じました。わが国経済は、世界経済の減速を背景に先行き不透明な状況で推移していましたが、世界的な実体経済の収縮に伴う影響が年度後半にかけ顕在化してまいりました。

当社グループ（当社及び連結子会社）の主要取引先であります鉄鋼、電子部品、化学、印刷・紙加工、食品など各メーカーの設備投資も景気の先行き不透明感から慎重な姿勢となり、受注高は当社グループの当初想定を下回ることとなりました。

このような状況の下、当社グループは、いかなる環境下においても成長できる体制の実現を目指し、海外販売拡大に向けた体制構築、食品関連市場の開拓を進めるとともに、当社グループが設立以来培ってきたセンシング及び画像処理技術の開発に注力するとともに、光学関連事業の強化を図るなどの取り組みを実施しました。

この結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高8,775百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益952百万円（前年同期比6.0%増）、経常利益989百万円（前年同期比2.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益779百万円（前年同期比59.1%増）となりました。また、受注残高は3,367百万円（前年同期比12.0%減）となりました。

なお、期末配当金につきましては、1株あたり20円とさせていただきます。中間配当金と合わせ、34円となります。

● 次期の見通しについて

次期の見通しといたしましては、新型コロナウイルス感染拡大による実体経済への影響が見通せない中、世界経済にこれまでにない不透明感が広がっております。わが国経済においても、世界経済の減速による企業業績や個人消費への影響が懸念されています。

このような見通しの下、当社グループは、いかなる環境下においても成長できる体制の実現を目指して、当社グループのシナジーを最大限発揮し、「市場の拡大」、「技術の進化」、「経営体質の強化」の重点テーマ推進に引き続き全力で取り組んでいきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年3月期連結業績予想

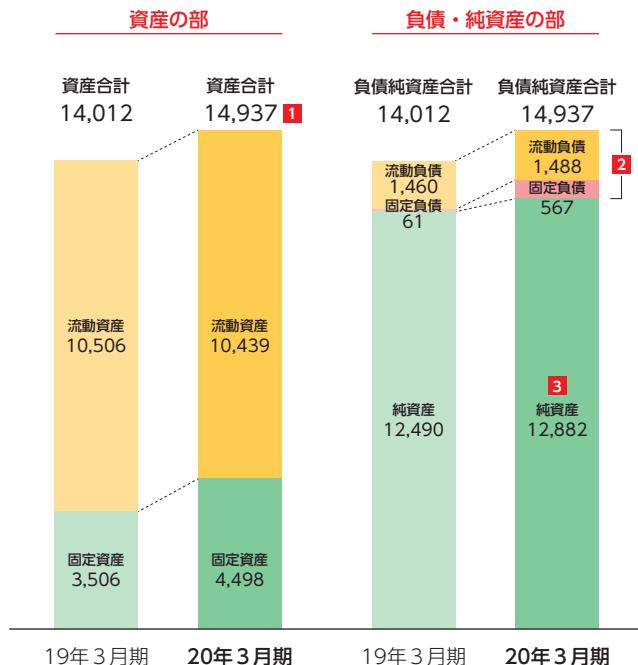
（単位：百万円）

	金額	前期比
売上高	8,400	△4.3%
営業利益	450	△52.7%
経常利益	490	△50.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	340	△56.4%

（注）上記の業績予想につきましては、今般の新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響を織り込んだ上で、2020年5月15日の決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。

連結財務諸表

連結貸借対照表 (単位：百万円)



Check Point

1 資産

14,937百万円 (前期比+925百万円)

(株) 光学技研の連結子会社化などにより14,937百万円に増加しました。

2 負債

2,055百万円 (前期比+533百万円)

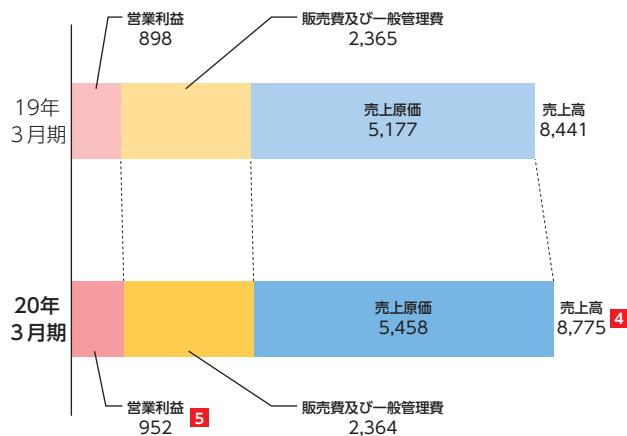
(株) 光学技研の連結子会社化により同社の負債が連結範囲となったことなどから増加しました。

3 純資産

12,882百万円 (前期比+391百万円)

利益剰余金などにより増加しました。

連結損益計算書 (単位：百万円)



4 売上高

8,775百万円 (前期比+333百万円)

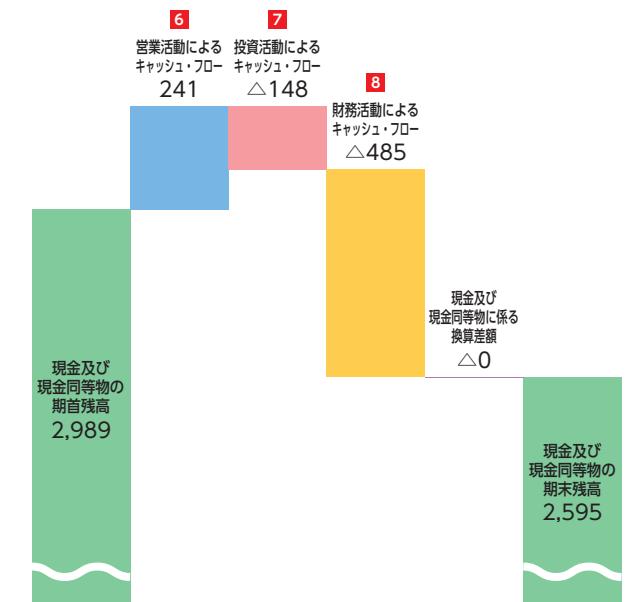
プロセス事業やオプティクス事業の売上高増加により増加しました。

5 営業利益

952百万円 (前期比+53百万円)

プロセス事業、検査機事業、オプティクス事業の収益増加により増加しました。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)



20年3月期

Check Point

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

241百万円 (前期比+14百万円)

利益の計上、売上債権、仕入債務、未払費用の増加などにより、241百万円となりました。

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

△148百万円 (前期比△1,438百万円)

(株) 光学技研の連結子会社化に関する投資、定期預金の払戻などにより、△148百万円となりました。

8 財務活動によるキャッシュ・フロー

△485百万円 (前期比+170百万円)

配当金の支払、自己株式取得、借入金の返済などにより、△485百万円となりました。

純資産、総資産及び自己資本比率

(単位：百万円、%)

■ 総資産 ■ 純資産 ● 自己資本比率



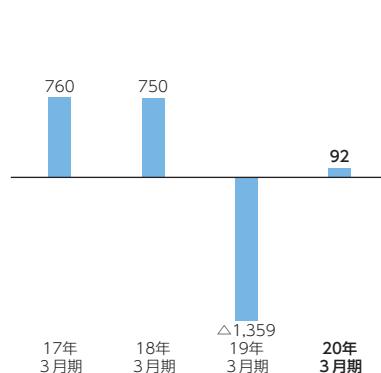
営業利益、営業利益率

(単位：百万円、%)



フリー・キャッシュ・フロー

(単位：百万円)



新子会社のご紹介

2019年10月より、株式会社光学技研が当社グループに加わりました。

光学技研は、主に結晶製の光学部品や高精度加工を必要とする光学部品を開発・製造しています。半導体製造装置業界や医療機器業界、宇宙開発関連、光学関連の研究機関などで使用される、高度な製造・加工技術を必要とする他には無いユニークな部品を40年以上にわたり提供しています。

株式会社 光学技研



- 所在地 神奈川県厚木市
- 設立 1978年6月1日
- 事業内容 光学製品の開発、製造並びに販売、光学結晶及びガラス部品の試作加工
- Webページ <https://www.kogakugiken.co.jp>



主要製品のひとつ：非線形光学結晶



非線形光学結晶を用いた半導体検査装置（イメージ）

株式の状況

株式の状況 (2020年3月31日現在)

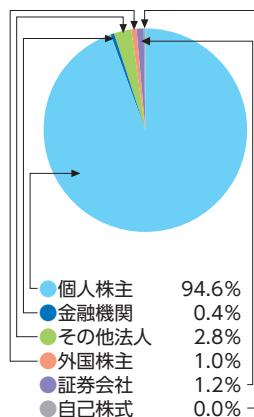
発行可能株式総数： 39,400,000株
 発行済株式の総数： 8,305,249株
 株主数： 2,182名
 大株主：

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 日本製鉄退職金口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	580	7.9
ニレコ取引先持株会	522	7.1
極東貿易株式会社	469	6.4
株式会社きらぼし銀行	364	5.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	327	4.5
ニレコ従業員持株会	272	3.7
浅井美博	240	3.3
CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL	216	3.0
株式会社ヒラノテクシード	177	2.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	161	2.2

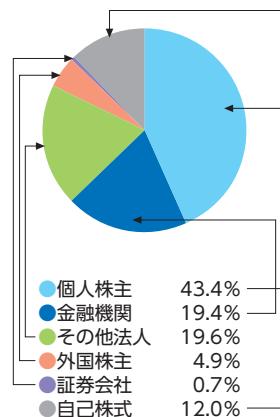
(注) 上記以外に、当社は自己株式999,295株を保有しております。なお、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況

●株主数



●保有株式数



会社情報

会社の概要 (2020年3月31日現在)

商号：株式会社ニレコ
 英文商号：NIRECO CORPORATION
 本店所在地：東京都八王子市石川町2951番地4
 設立：1950年11月
 資本金：3,072百万円

役員 (2020年6月25日現在)

会社における地位	氏名	担当又は主な職業
代表取締役社長 ※1	久保田 寿 治	CEO
取締役 ※1	碓 光 司	管理部門長
取締役 ※1	三 浦 誠	尼利可自動制御機器(上海)有限公司董事長 Nireco Process Korea Co., Ltd. 社長
取締役監査等委員 ※2	中 野 厚 徳	
取締役監査等委員 ※2	橋 本 光 男	
取締役監査等委員 ※2	佐 藤 順 一	

※1 執行役員を兼任しております。

※2 会社法に定める社外取締役です。

執行役員 主な担当
 藤原 利之 仁力克股份有限公司董事長兼SCM部門長
 小林 正明 開発部門長
 浅川 直仁 検査機事業部長兼ミヨタ精密株式会社取締役
 佐々田卓也 プロセス事業部長
 中村 洋三 ウェブ事業部長

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会開催時期 6月下旬
定時株主総会議決権行使株主確定日 3月31日
期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
法定公告は次のURLに掲載しております。

<http://www.nireco.jp/ir/notice/index.html>

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
○同事務取扱場所 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
○郵便物送付及び電話照会先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **6863**

 kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝（図書カード500円）を進呈させていただきます。

 ※本アンケートは、株式会社 a2media (エーツーメディア) の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2media についての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。(1809)

●アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: info@e-kabunushi.com

ホームページのご案内

<http://www.nireco.jp>

トップページ



IRページ



最新ニュースをはじめ業績報告や会社情報などを詳しくご案内しております。

株式会社ニレコ

〒192-8522 東京都八王子市石川町2951番地4
電話 042-642-3111 (代表)



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

